目 次

1	平成 29 年度の博物館運営	_ :
	■事業の概要	
	主要実施事業	
	■統計資料	
	予算・決算	
	月別入館者数	
	館外事業参加者数	
	博物館利用者数	
	■出版活動	
	出版物	
	図書販売実績	
	■施設管理	
	第2展示室利用状况	
2	展示公開事業 ————————————————————————————————————	- 6
	■企画展「ちょっと昔のくらし」	
	■企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア	
	歩いて・掘って・調べて・わかる」	
3	教育普及事業 ————————————————————————————————————	- 8
	■企画展関連事業	
	企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業	
	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア	
	歩いて・掘って・調べて・わかる」関連事業	
	■みりん学講座	
	■寺子屋大学	
	■寺子屋講座	
	■博物館子ども教室	
	出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2017」	
	■講演会	
	■共催・協働事業	
	■博物館実習生の受入れ	
	■講師派遣	
	■教職員研修	
	■職場体験学習	
	■インターンシップ	
4	調査研究事業 ————————————————————————————————————	13
	■企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア	
	歩いて・掘って・調べて・わかる」に関する調査研究	
5	市史編さん事業 ——————————	14
	■流山市史編さん審議会	
	■事業	
	古文書の解読	
	市史講座「古文書講座」	

6	収集保管事業	— 16
	■新収蔵資料	
	■二次資料	
	■資料の館外貸出し	
	■資料の閲覧・撮影・転載許可	
7	文化財保護・活用事業 ———————	20
	■流山市文化財審議会	
	■指定文化財	
	流山市内の指定文化財数	
	千葉県指定文化財	
	流山市指定有形文化財	
	流山市指定無形文化財	
	流山市指定民俗文化財	
	流山市指定記念物	
	国登録有形文化財	
	■文化財保護推進事業	
	文化財調査事業	
	文化財管理事業	
	指定文化財支援事業	
8	埋蔵文化財保護推進事業 ————————————————————————————————————	24
9	埋蔵文化財発掘調査事業 ————————————————————————————————————	25
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業 ————	27
	■整理・報告書刊行事業	
	■受託発掘調査報告書刊行事業	
	■出土資料保存処理・分析	
11	流山市立博物館のあらまし ———————————	28
	■設置の目的	
	■沿革	
	■施設概要	
	■設備概要	
	■平成 29 年度博物館組織	
	職員	
	臨時職員	
12	関連施設の利用状況 ————————————————————————————————————	33
	■一茶双樹記念館利用状況	
	■杜のアトリエ黎明利用状況	
	■指定管理者 ((株)グリーンダイナミクス) による関連施設自主事業-	一覧
	一茶双樹記念館	
	杜のアトリエ黎明	
	その他	
13	流山市立博物館友の会活動状況 ————————————————————————————————————	— 39
14	交通のご案内	— 40

1 平成 29 年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、企画展「ちょっと昔のくらし」、企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア 歩いて・掘って・調べて・わかる」を開催した。

教育普及事業では、みりん学講座を 4 回、寺子屋大学を 10 回、寺子屋講座を 8 回、博物館 子ども教室を 11 回実施した。

博物館実習は実習生を8名、小・中・高校生の職場体験学習は10校から24名を受け入れた。

講師派遣件数は、学校などからの要請が増加して24件となった。

市史編さん事業では、古文書の解読と整理を進め、市史編さん審議会を開催した。市史講座「古文書講座」は、前期と後期の2回実施した。

文化財保護推進事業においては、「松ケ丘一号型街路灯」が国登録有形文化財に登録された。 発掘調査は20件実施した。

●主要実施事業

月 日	内
4月13日(木)	寺子屋大学「明治時代の地図から見る流山」(4月13日・5月11日・6月8日/全3回)
4月15日(土)	子ども教室「アンギン織でコースターをつくろう」
4月20日(木)	寺子屋講座「アンギン織」(4月20日・6月15日・9月28日・1月25日)
5月7日(日)	子ども教室・ゴールデンウィークスペシャル「勾玉をつくってみよう」
5月18日(木)	寺子屋講座「和綿の種まき」
5月31日(水)	みりん学講座(5月31日・8月3日・10月19日・2月1日)
6月4日(日)	セントラルパークフェスタ2017「勾玉づくり・これなんだろう?クイズ」
6月24日(土)	子ども教室「茶道教室」
7月6日(木)	寺子屋大学「牧について学ぶ」(7月6日・9月7日・11月9日/全3回)
7 🛘 1 - 🖂 (].)	子ども教室「ニイニイゼミの羽化を観察しよう」
7月15日(土)	企画展「ちょっと昔のくらし」(~9月18日)
7月27日(木)	寺子屋講座「クテ打ち組紐」
8月4日(金)	企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業「昔遊びをしよう」
8月23日(水)	博物館実習生の受入れ(~8月31日)
8月25日(金)	企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業「アイのある暮らし(藍染体験)」
9月23日(土・祝)	共催・協働事業「ヒストリーカフェ」
9月25日(上•1兆)	子ども教室「貝アクセサリーをつくってみよう」
10月5日(木)	寺子屋大学「加村台遺跡見学会」
10月7日(土)	古文書講座(前期)(10月7日・10月21日・11月4日・11月18日/全4回)
10月15日(日)	子ども教室「煎茶を楽しんでみよう」
10月26日(木)	寺子屋講座「綿くり体験」(10月26日・11月23日/全2回)
11月11日(土)	子ども教室「拓本でマグネットをつくろう」
12月7日(木)	寺子屋大学「縄文時代を学ぶ」(12月7日・1月11日・2月8日/全3回)
12月9日(土)	子ども教室「木の実工作」
12月14日(木)	文化財審議会
12月21日(木)	市史編さん審議会

月 日	内容
1月13日(土)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア 歩いて・掘って・調べて・わかる」 (~3月11日)
1月20日(土)	共催・協働事業「流山市に"流れ山"はあるのか?〜火山の仕組みから流山について考える〜」
	古文書講座(後期)(1月20日・2月17日・3月3日・3月17日/全4回)
2月10日(土)	子ども教室「包んで結んでふろしきレッスン」
о Ноип (Д)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア」関連事業 「ギャラリートーク」
2月24日(土)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア」関連事業 講演会「古墳の副葬品について」
2 8 4 8 (8)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア」関連事業 「ギャラリートーク」
3月4日(日)	企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア」関連事業 講演会「鰭ヶ崎三本松古墳の調査成果と周辺地域の埴輪について」
3月10日(土)	子ども教室「勾玉づくり」
3月11日(日)	講演会「飛地山は古代の村だった~加村台遺跡K地点発掘調査の成果報告~」

■統計資料

●予算・決算 (単位:円)

事業名	予算現額	東 娄 夕	予算現額	
ず 未 石	決 算 額	ず 未 石	決 算 額	
図書・博物館施設管理事業	18, 416, 000	古中紀さん活動車業	4, 553, 000	
囚官、特彻珀旭队自任事未	16, 030, 662	中文棚で70日勤事末	3, 915, 951	
図書・博物館事務管理事業	4, 909, 000	- 文化財促雑推進事業	2, 835, 000	
囚官、特彻如事伤自牲事未	4, 325, 514	中央編さん活動事業	3, 277, 469	
博物館活動事業	3, 858, 000	押蔵文化財発堀調本事業	17, 713, 000	
计 物品值到事本	3, 776, 615	在做人们对先加则且事未	24, 332, 037	
一茶双樹記念館維持管理事業	83,000	発掘調査の整理・報告書刊行事	32, 590, 000	
术	82, 642	業	29, 875, 417	
杜のアトリエ黎明維持管理事業	148, 000	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管	1, 539, 000	
在90万千万一家奶种的自在事来	16,030,662 女化財保護推進事業 4,909,000 文化財保護推進事業 3,858,000 埋蔵文化財発掘調査事業 83,000 発掘調査の整理・報告書刊行事業 82,642 埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業 135,712 埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業 4,637,000 受託発掘調査報告書刊行事業 3,536,748 14,349,000 14,349,000 14,349,000	1, 130, 791		
企画展開催事業	4,637,000		1,700,000	
正四灰闭住尹木	3, 536, 748	文 記 元 烟 则 且 拟 口 目 1 刊 1 尹 宋	1, 700, 790	
一茶双樹記念館及び杜のアトリ	14, 349, 000			
工黎明指定管理者事業	14, 349, 000			
合		<u></u>	107, 330, 000	
П		бТ		

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

執行率 99%

●月別入館者数

月	個 人 入館者数	昇降機等 利用者数	計	団 体 入館者数	団体数	合 計	開館日数	人/目
	(単位:人)	(単位:人)	(単位:人)	(単位:人)	(単位:団体)	(単位:人)	(単位:日)	(単位:人)
4 月	1,656	79	1, 735	15	1	1,750	26	67. 3
5 月	1, 497	45	1,542	100	2	1,642	25	65. 7
6 月	1,882	56	1, 938	476	5	2, 414	24	100.6
7 月	2, 843	170	3,013	65	3	3,078	26	118. 4
8 月	2,898	121	3, 019	0	1	3,019	27	111.8
9 月	2, 019	62	2, 081	15	1	2,096	26	80. 6
10 月	1, 267	85	1, 352	70	2	1,422	25	56. 9
11 月	1, 713	61	1,774	179	2	1, 953	25	78. 1
12 月	1, 341	7	1, 348	161	3	1,509	24	62. 9
1 月	1, 594	28	1,622	495	5	2, 117	22	96. 2
2 月	1, 744	37	1, 781	0	0	1, 781	23	77. 4
3 月	1,829	105	1, 934	0	0	1,934	27	71. 6
合 計	22, 283	856	23, 139	1, 576	25	24, 715	300	82. 4

●館外事業参加者数

※みりん学講座

会場: 南流山センター調理室 26 人

※博物館子ども教室(全11回中5回を館外で実施) 95 人

内訳: 一茶双樹記念館1回20人流山エルズ(生涯学習センター)1回34人東部公民館1回10人初石公民館1回7人文化会館1回24人

※セントラルパークフェスタ2017

会場: 流山エルズ (生涯学習センター) 184人

●博物館利用者数 *入館者数と各事業参加者数合計 27,900 人

内訳: 入館者数24,715 人教育普及事業(企画展関連講座 他)2,908 人市史編さん事業(古文書講座)277 人

■出版活動

●出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No.39 平成28年度』	A4	35	250
企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展」展 示解説	A4	21	2,500

●図書販売実績

*絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

商品コード	書 名	販価	販売数	商品コード	書名	販価	販売数
101	流山市史 通史編 I	2,620	3	307	11 流山の屋敷神	1, 470	1
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	3		12 流山の道	1, 260	1
103	流山市史 八木村誌	4, 200	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	7
104	流山市史 流山町誌	4, 200	0	310	16 不思議	1,360	0
105	流山市史 新川村関係文書	4, 200	0	311	18 流山と自転車	580	1
100	流山市史 別巻·利根運河資料	E 0E0	0	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	11
106	集	5, 250	0	313	20 吉野誠の世界	600	3
107	流山市史 近世資料編 I	5, 250	0	314	21 流山の醸造業 I 【資料編】	1,260	1
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5, 250	1	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1, 150	5
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	23
110	流山市史 近世資料編IV	6,300	0	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	2
111	流山市史 近世資料編V	6,300	1	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	12
112	流山市史 近世資料編VI	4,720	0	319	26 中世の流山を探る	1,000	6
113	流山市史 植物編	4, 200	0	320	27 利根運河120年の記録	1,000	6
114	流山市史 民俗編	6,300	0	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	10
115	流山市史 文化財編	4, 200	0	322	29 流山の地名を歩く	500	20
201	流山市史研究 第3号	1,050	0	323	30 流山建物アラカルト	1,000	3
202	流山市史研究 第4号	1, 150	1	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	3
203	流山市史研究 第5号	1, 260	0	402	聞き書き 電化製品のある暮	380	3
204	流山市史研究 第6号	1, 150	1	402	らし	300	3
205	流山市史研究 第7号	1,260	2	403	展示図録・第2集	520	4
206	流山市史研究 第8号	1, 150	1	404	館蔵品図録	1,050	1
207	流山市史研究 第9号	1, 150	0	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	1
208	流山市史研究 第10号	1,260	0	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0
209	流山市史研究 第11号	1, 150	0	407	聞き書き 流山の昔の暮らし	330	5
210	流山市史研究 第12号	1,050	0	408	三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	6
211	流山市史研究 第13号	1,050	0	409	通運丸で結ばれた関宿・野田・	800	11
212	流山市史研究 第14号	1,050	0		流山	000	11
213	流山市史研究 第15号	1,050	0	410	ふるさと流山のあゆみ	880	57
214	流山市史研究 第16号	730	2	411	三輪野山遺跡群発掘調査概要	1,300	13
215	流山市史研究 第17号	500	1	111	報告書	1,000	10
216	流山市史研究 第18号	500	0	412	チェック!流山のむかし	780	65
217	流山市史研究 第21号	500	1	501	メモパッド	100	20
218	流山市史研究 第22号	400	2	502	30周年記念テレホンカード+	600	2
301	4 流山の絵馬と額	1, 260	1	002	メモパッド	000	
302	6 流山の職人	1,470	1		絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	0
303	7 流山の農業	840	0		絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	4
304	8 流山の講	1, 360			短冊 (一茶双樹記念館)	700	2
305	9 流山の衣生活	1,050			平成29年度 販売計		335
306	10 河川と流山	1,360	2				

■施設管理

●第2展示室利用状況

企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出 しをしている。

利用期間	主催者	利 用 内 容	期間内入館者数
4 月 15 日 (土) ~ 5 月 14 日 (日)	中央図書館	長くつ下のピッピの国 スウェーデンと北欧の子どもの本	1,980人
11月4日(土)~12月24日(日)	(公財)千葉 県教育振興財 団	常磐道の遺跡展 悠久の歴史を旅して	3,063人
	合	計	5,043人

参考

7月15日(土)~9月18日(月・祝)企画展「ちょっと昔のくらし」

57 日間

1月13日(土)~3月11日(日)

企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづく りのヒストリア 歩いて・掘って・調べて・わか

48 日間

る」

主催事業で使用した日数:合計 105 日間

2 展示公開事業

■企画展「ちょっと昔のくらし」

開催期間=平成 29 年 7 月 15 日 (土) ~平成 29 年 9 月 18 日 (月・祝) 観覧者数=6,304 人 ※会期 57 日間



開催趣旨

電気やガスや水道が当たり前ではなかった「ちょっと昔」、人びとはどのように暮らしていたのか。その後どのように移り変わって、今の暮らしがあるのか。残された道具や写真などを手がかりにふりかえる。

この企画展では、社会科で昔のくらしについて学習する小学3年生はもちろん、老若男女が暮らしの移り変わりに思いを馳せ、語り合う場となることを目指した。

【展示状況】









■企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア 歩いて・掘って・調べて・わかる」

開催期間=平成 30 年 1 月 13 日 (土) ~平成 30 年 3 月 11 日 (日) 観覧者数=4,404 人 ※会期 48 日間



開催趣旨

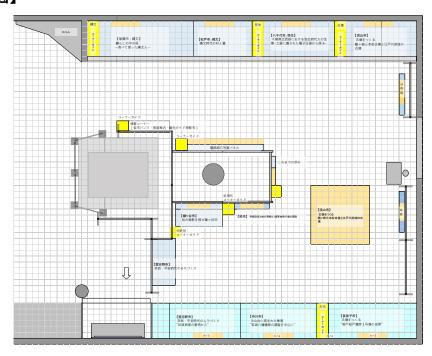
千葉県北西部の11市が協力して、縄文時代から現代までの展示を 行った。縄文時代の集落や墓、流山市の鰭ケ崎三本松古墳、戦時中 の施設など、さまざまなまちづくりに迫った。

【展示状況】





【展示構成図】



3 教育普及事業

■企画展関連事業

展示の理解を深めるため、関連事業を実施した。

●企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業

月 日	講師	内容	参加者数
8月4日(金)	昔のあそびと遊ぼう会	昔遊びをしよう	64人
8 月 25 日 (金)	博物館職員	アイのある暮らし (藍染体験)	17人
	合	計	81人

●企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア 歩いて・掘って・調べて・わかる」関連事業

月 日	講師	内 容	参加者数
2月24日(土)	田中 友紀恵(我孫子 市教育委員会) 大竹 弘高(鎌ケ谷市 教育委員会)		
3月4日(日)	田中 友紀恵 (我孫子 市教育委員会) 轟 直行 (八千代市教 育委員会) 岩田 薫 (習志野市教 育委員会) 峰村 篤 (松戸市教育 委員会)	ギャラリートーク	37人
2月24日(土)	滝沢 誠(筑波大学准 教授)	講演会「古墳の副葬品について」	46人
3月4日(日)	博物館職員	講演会「鰭ヶ崎三本松古墳の調査成 果と周辺地域の埴輪について」	34人
	合	計	117人

■みりん学講座

流山のみりんを広く普及するため、春夏秋冬のみりんを活かした料理を学ぶ。

□	月 日	講師	内容	参加者数
1	5 月 31 日 (水)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(春)「みりんを使っ た料理で流山のみりんを知ろう」	9人
2	8月3日(木)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(夏)「みりんタレで しゃぶしゃぶソーメンを食べよう」	6人
3	10月19日(木)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(秋)「秋の食材でみ りんの魅力に迫ろう」	5人
4	2月1日(木)	一般社団法人日本 糀文化協会	みりん学講座(冬)「冬の食材でみ りんの魅力に迫ろう」	6人
		合	計	26人

■寺子屋大学

一つのテーマを題材に参加者同士で語らい、調べ合い、地域の歴史に関心をもってもらう講 座。

口	月 日	講師	内 容	参加者数
1	4 月 13 日 (木)	博物館職員	明治時代の地図から見る流山1	3人
2	5 月 11 日 (木)	博物館職員	明治時代の地図から見る流山2	5人
3	6月8日(木)	博物館職員	明治時代の地図から見る流山3	10人
4	7月6日(木)	博物館職員	牧について学ぶ①	29人
5	9月7日(木)	博物館職員	牧について学ぶ②	20人
6	10月5日(木)	博物館職員	加村台遺跡見学会	20人
7	11月9日(木)	博物館職員	牧について学ぶ③	18人
8	12月7日(木)	博物館職員	縄文時代を学ぶ①	11人
9	1月11日(木)	博物館職員	縄文時代を学ぶ②	11人
10	2 月 8 日 (木)	博物館職員	縄文時代を学ぶ③	29人
		合	計	156人

■寺子屋講座

「アンギン織」「クテ打ち」等の体験講座を実施した。

口	月日	講師	内 容	参加者数
1	4月20日(木)	博物館職員	アンギン織	5人
2	5 月 18 日 (木)	博物館職員	和綿の種まき	5人
3	6 月 15 日 (木)	博物館職員	アンギン織	20人
4	7月27日(木)	博物館職員	クテ打ち組紐	30人
5	9 月 28 日 (木)	博物館職員	アンギン織	10人
6	10月26日(木)	博物館職員	綿くり体験①	4人
7	11月23日(木・祝)	博物館職員	綿くり体験②	4人
8	1月25日(木)	博物館職員	アンギン織	1人
		合	· 計	79人

■博物館子ども教室

小・中学生を対象に「アンギン織」「勾玉づくり」「茶道教室」等の体験講座を実施した。

□	月	目	講	師	内	容	会 場	参加者数
1	4月15日(土	_)	博物館職員		アンギン織で ³ くろう	コースターをつ	中央図書館会議 室	17人
2	5月7日(日	1)	博物館職員	1	ゴールデンウ シャル 勾玉 みよう	•	博物館ピロティ	40人
3	6 月 24 日 (土	_)	流山市茶道	ઇ親和会	茶道教室		一茶双樹記念館	20人
4	7月15日(土		博物館職員	1	ニイニイゼミ <i>0</i> よう	○羽化を観察し	生涯学習センター	34人

口	月 日		講自	币	内	容	会場	参加者数
5	9月23日(土	•祝)	博物館職員		貝アクセサリー てみよう	をつくっ	東部公民館	10人
6	10月15日(日))	煎茶道 尚古 流 尚古会	茗社	煎茶を楽しんで	みよう	初石公民館	7人
7	11月11日(土))	博物館職員		拓本でマグネット	をつくろう	中央図書館会記室	義 9人
8	12月9日(土))	博物館職員		木の実工作		中央図書館会記室	義 21人
9	1月20日(土))	佐藤 公(^槃 噴火記念館館		図書館・博物館 「流山市に"流れ のか? 〜火山の 流山について考え	山"はある)仕組みから	文化会館	24人
10	2月10日(土))	博物館職員		包んで結んでふろ ン	しきレッス	博物館ロビー	7人
11	3月10日(土))	博物館職員		勾玉づくり		中央図書館会記室	第 11人
			合		計			200人





●出前子ども教室「セントラルパークフェスタ 2017」

月 日	場所	内 容	参加者数
6月4日(日)	流山エルズ (生涯学習センター) 主催:市民活動推進センター	勾玉づくり・これなんだろう?クイ ズ	184人





■講演会

実 施 日	講師	内 容	参加者数
3 月 11 日 (日)	村田 道博(大成エ ンジニアリング株式 会社 埋蔵文化財部 門)	飛地山は古代の村だった〜加村台遺跡K地点発掘調査の成果報告〜	31人
	合	計	31人

■共催・協働事業

口	月 日	講師	内 容	参加者数	
1	9 月 23 日 (土・祝)	博物館職員	木の図書館共催事業 ヒスト リーカフェ「地図から見た松ケ 丘・向小金・名都借・前ケ崎の 今・昔」	44人	
2	1 月 20 日 (土)	佐藤 公(磐梯山 噴火記念館館長)	図書館・博物館共催事業 「流 山市に"流れ山"はあるのか? 〜火山の仕組みから流山につい て考える〜」	22人	
	合 計				

■博物館実習生の受入れ

平成29年度の博物館実習は、8月23日(水)から8月31日(木)までのうち、8月26日(土)から28日(月)までを除く6日間実施した。実習生は、筑波大学人文・文化学群から2名、日本女子大学文学部、東京農業大学応用生物科学部、明治大学文学部、八洲学園生涯学習学部、立命館大学文学部、立正大学地球環境科学部から各1名、合計8名を受け入れた。

博物館実習日程

月 日	実 習 内 容
8月23日(水)	ガイダンスと館の概要説明・館内見学・課題実習(相互発表)・収集保管の流れ(講義)
8月24日(木)	常設展と企画展の構成・ミニ展示の企画立案(講義)・文化財の保護と活用・市内の文化財(講義・見学)
8月25日(金)	教育普及事業の意義 (講義・実習)
8月29日(火)	考古資料の取扱い・調査・整理等 (実習)
8月30日(水)	市内遺跡の発掘調査(見学・実習)・埋蔵文化財の取扱い(講義)
8月31日(木)	管理業務(実習)・反省会

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

月 日	派遣先	対 象・内 容	参加者数
4月20日(木)	流山市立新川小学校	6年生・講義「流山の古代」	64 人
4月25日(火)	流山市立八木南小学校	6年生・講義・体験「市内の遺跡・勾玉づくり」	23 人
	流山市立小山小学校	6年生・講義「流山の古代」	75 人
4月26日(水) 28日(金)	 流山市立北小学校	6年生・講義「流山の古代」	119 人
4月28日(金)	流山市立八木北小学校	6年生・講義「流山の古代」	103 人
6月7日(水)	ゆうゆう大学東部学園	一般・講義「流山の昔を訪ねて」	51 人
6月13日(火)	流山市教育研究会 総合的な学習部会	講義・見学「利根運河・古墳の森」	30 人
6月20日(火)	ゆうゆう大学北部学園	一般・講義「流山の昔を訪ねて」	72 人
7月4日(火)	ゆうゆう大学中央学園	一般・講義「流山の昔を訪ねて」	65 人
7月30日(日)	野々下第二自治会	見学「鰭ヶ崎塚の越遺跡発掘現場」	27 人
8月25日(金)	流山市教育研究会 小・中学校初任者研修	講義「流山市について知ろう・学ぼう」	53 人
10月17日(火)	流山市立八木南小学校	5年生・国語科学習における表現活動に資する社会 科資料の提示・説明	32 人
10月20日(金)	ゆうゆう大学おおたか の森学園	一般・講義「流山の昔を訪ねて」	70 人
11月9日(木)	流山市北小学校	きらり特別学級 1~6年生・体験「縄文土器 を洗ってみよう」	12 人
11月17日(金)	流山史跡探訪友の会	講義「50・100年前の松ケ丘・向小金・前ケ 崎」	16 人
12月14日(木)	ゆうゆう大学初石学園	一般・講義「流山の昔を訪ねて」	69 人
12月15日(金)	ゆうゆう大学南流山学 園	一般・講義「流山の昔を訪ねて」	69 人
1月16日(火)	流山市立東小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	97 人
1月17日(水)18日(木)	流山市立南流山小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	133 人
1月19日(金)	流山市立東深井小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	109 人
1月25日(木)26日(金)	流山市立おおたかの森 小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	188 人
1月30日(火)	流山市立向小金小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	101 人
	流山市立長崎小学校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	28 人
2月6日(火)	流山市立江戸川台小学 校	3年生・講義「昔のくらしと道具」	99 人
	合	計	1,705 人

■教職員研修

実 施 日	場所	学 校 名	参加者数
8月25日(金)30日(水)	博物館	流山市立流山北小学校教諭	1人
	合	計	1人

■職場体験学習

市内の小学校・中学校・高等学校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。

実 施 日	場所	学 校 名	学年	参加者数
7 月 21 日 (金)	博物館	流山市立東深井小学校	6年生	1人
8月23日(水) 24日(木)	加埋蔵文化財整理室	流山市立流山北小学校	6年生	6人
9月7日(木)	博物館	流山市立おおたかの森中学校	2年生	2人
9月28日(木)29日(金)	博物館	流山市立八木中学校	若葉教室	3人
11月9日(木)	博物館	流山市立北部中学校	2年生	2人
11 万 9 日 (水)		流山市立南部中学校	2年生	2人
11月10日(金)	博物館	千葉県立流山北高等学校	2年生	2人
11月17日(金)	鰭ヶ崎塚の越遺跡	流山市立西初石中学校	2年生	2人
11月30日(木)	博物館	流山市立東深井中学校	2年生	2人
12月7日(木)	博物館	流山市立東部中学校	2年生	2人
	合	計		24人

■インターンシップ

実 施 日	場所	学 校 名	参加者数
8 月 22 日 (火) 29 日 (火) 11 月 22 日 (水)	鰭ヶ崎塚の越遺跡	江戸川大学2年生	2人
	合	計	2人

4 調査研究事業

■企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 まちづくりのヒストリア 歩いて・掘って・調べて・わかる」に関する調査研究

期間=4月~12月

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、12月21日(木)に開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

(敬称略)

氏	名	役 職	備考
相原	正義	聖徳大学・中央学院大学講師	会長 学識経験者
小川	浩	元昭和女子大学講師	学識経験者
下津谷	達男	日本考古学協会会員	学識経験者
清藤	一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴 史研究部長	学識経験者
堀部	昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	学識経験者
村田	-:	元小中学校長	学識経験者
山田	友冶	聖徳大学講師	副会長 学識経験者
岡村	純好	_	公募委員
原田	亮	作家	公募委員
本間	直子	作家	公募委員

任期 平成28年10月1日から平成30年9月30日まで

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 27,552 点のうち、平成 29 年度は恩田家文書 2,050 点について解読を行った。

●市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として古文書講座を開催した。「前期」と「後期」、各 4 回実施 した。講師は種村威史氏(國學院大學兼任講師)。

前期

口	月 日		内 容	参加者数
1	10月7日(土)	第1回	豊臣から徳川へ	36人
2	10月21日(土)	第2回	江戸時代初期の天皇と将軍	33人
3	11月4日(土)	第3回	田畑勝手作の禁とは	34人
4	11月18日(土)	第4回	殉死の禁をめぐって	32人
		合	計	135人

後期

口	月 日	内 容	参加者数
1	1月20日(土)	第1回 享保十三年、八代将軍徳川吉宗の日光社参	37人
2	2月17日(土)	第2回 日光社参と関東の村々	36人
3	3月3日(土)	第3回 安政の大地震(一) 被害状況	36人
4	3月17日(土)	第4回 安政の大地震(二) 復興対策など	33人
		合 計	142人





収集保管事業 6

■新収蔵資料

受贈資料一覧

(敬称略)

No.	受入日	資 料 名	寄贈者	点数
1	4月14日(金)	木村学校の印・振鈴	流山市立流山小学校 校長 大重 基樹	2
2	5月18日(木)	除草機	伊原 克	1
3	5月18日(木)	板碑・道標・力石	石井 京子	3
4	6月21日(水)	打製石斧	上野 貴敏	1
5	7月27日(木)	小田急ハイツのパンフレット	上野 貴敏	2
6	7月28日(金)	円筒埴輪 (鰭ヶ崎三本松古墳表採)	山崎 英里	1
7	10月3日(火)	聖徳記念絵画館壁画集 (乾・坤)	佐々木 紘三	2
8	10月13日(金)	おもちゃの電話	菊池 孝俊	2
9	10月18日(水)	炭火アイロン・岡持ち・茶器入れ	鈴木 孝夫	3
10	11月17日(金)	流山電鉄の表示板	宮川 博司	1
11	11月17日(金)	100円銀貨	渡辺 弘子	2
12	3月28日(水)	土地台帳写し・和紙公図・土地台帳付属地図	春原 保典	3
	合	計		23

■二次資料

 購入図書
 29 冊

 受贈図書類
 316 点 (図書 310 冊、DVD・CD6 点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
1	7月16日(日)~ 7月25日(火)	秋元松子油彩画「静物」	流山美術懇話会 秋元 由美子	展示	1
2	8月25日(金)~ 11月30日(木)	菊花双雀鏡・鏡箱・鉄鋏・ 短刀	松戸市立博物館 館長 望月 幹夫	展示	4
3	9月20日(水)~ 12月22日(金)	みりん醸造用具	千葉県立現代産業科学館 館長 平賀 洋一	展示	11
4	9月22日(金)~ 10月11日(水)	ウィーン万国博メダル他	一茶双樹記念館・杜のアト リエ黎明指定管理者 株式会社グリーンダイナミ クス	展示	5
5	10月1日(日)~ 12月25日(月)	野田線時刻表・古文書他	野田市郷土博物館 館長 関根 一男	展示	7

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
6	10月26日(木)~10月27日(金)	洗たくだらい・洗たく板他	流山市立東小学校	展示	20
7	11月1日(水)~ 3月16日(金)	大石・鉄粕・大石出土状況 写真	國學院大學博物館	展示	3
8	2月2日(金)~ 2月6日(火)	洗たくだらい・火のし他	流山市立長崎小学校	演示	15
9	2月8日(木)~ 2月9日(金)	桶と天秤棒・手桶	流山市立流山小学校	演示	3
		合	-		69

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可一覧

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
1	4月7日(金)	写真(みりん関連)	㈱メディア総合研究 所	放映	5
2	4月15日(土)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	15
3	4月18日(火)	備中鍬・唐鍬・鋤	岡村 純好	閲覧 撮影	18
4	4月19日(水)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	15
5	4月21日(金)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	15
6	4月26日(水)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	15
7	4月28日(金)	「懐かしの流山Ⅱ」掲載写 真	赤沼 宏明	撮影	5
8	5月5日(金・祝)	万能他	岡村 純好	閲覧 撮影	14
9	5月6日(土)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
10	5月9日(火)	写真 (利根運河・みりん)	㈱フォト・パブリッ シング	掲載	9
11	5月9日(火)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
12	5月11日(木)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
13	5 月 12 日 (金)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
14	5月13日(土)	写真(武人埴輪・女子埴 輪・鶏形埴輪)	㈱グリーンダイナミ クス	掲載	3

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
15	5月14日(日)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
16	5月17日(水)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
17	5月18日(木)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
18	5月19日(金)	鳅	岡村 純好	閲覧 撮影	14
19	5 月 21 日 (日)	鍬他	岡村 純好	閲覧 撮影	4
20	5月24日(水)	鍬他	岡村 純好	閲覧 撮影	4
21	5月25日(木)	「懐かしの流山Ⅱ」掲載写 真	赤沼 宏明	掲載	14
22	5月25日(木)	鍬他	岡村 純好	閲覧 撮影	4
23	5月27日(土)	鍬他	岡村 純好	閲覧 撮影	4
24	5月30日(火)	鍬他	岡村 純好	閲覧 撮影	4
25	6月23日(金)	写真 (利根運河)	㈱東京ビデオセン ター	放映	5
26	6月23日(金)	写真 (流山線赤城駅)	㈱グリーンダイナミ クス	掲載	1
27	7月7日(金)	常設展(新選組流山に入 る)	㈱プラネットライツ	掲載	1
28	7月11日(火)	写真 (利根運河)	㈱アマゾンラテルナ	放映	4
29	7月14日(金)	西平井根郷遺跡出土資料	松戸市立博物館	掲載	4
30	7月20日(木)	柳澤清彦家文書・中村家文 書	柳沢 泰隆	閲覧 撮影	6
31	7月21日(金)	鏑木家文書	柳沢 泰隆	閲覧 撮影	2
32	7月28日(金)	秋元本家文書	キッコーマン国際食 文化研究センター	閲覧 撮影	10
33	8月1日(火)	三輪野山貝塚遺構写真	横浜市ふるさと歴史 財団埋蔵文化財セン ター	掲載	1
34	8月17日(木)	流山のみりん醸造用具	千葉県立現代産業科 学館	閲覧 撮影	11
35	8月29日(火)	写真(樽を積んだ高瀬船)	㈱いまじんCR	放映	1
36	8月29日(火)	柳沢清彦家文書・岡田清家 文書・時刻表・写真(おば け踏切)	野田市郷土博物館	閲覧 撮影	16

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
37	9月6日(水)	写真 (利根運河)	相原 正義	掲載	5
38	10月13日(金)	刊行物掲載図(村絵図)他	青木 更吉	掲載	8
39	10月14日(土)	流山町全図・流山町土地宝 典他	春原 保典	閲覧 撮影	5
40	10月18日(水)	恩田家文書	㈱ドキュメンタリー ジャパン	撮影 放映	2
41	10月19日(木)	渡辺潔家文書	藤野 紗江	閲覧 撮影	18
42	10月27日(金)	鏑木忠良家文書	種村 威史	閲覧 撮影	1
43	11月1日(水)	岡田清家文書	井上 夏	閲覧 撮影	7
44	11月16日(木)	写真 (流山軽便鉄道)	白土 貞夫	閲覧 撮影	4
45	11月17日(金)	常設展 (白みりん発祥の 地)	(有)ジャム	放映	一括
46	12月12日(火)	人面把手	上守 秀明	閲覧 撮影	1
47	12月26日(火)	恩田寿幸家文書・鏑木忠良 家文書・須賀忠信家文書	小栗 信一郎	掲載	4
48	1月7日(日)	秋元・鏑木・小谷家文書	井上 夏	閲覧 撮影	6
49	1月10日(水)	写真 (鰭ケ崎おびしゃ行 事)	NHK千葉放送局	掲載	1
50	1月10日(水)	写真(利根運河・流山小学 校等)	流山市秘書広報課	掲載	11
51	1月13日(土)	小谷家文書	井上 夏	閲覧 撮影	3
52	1月20日(土)	流山町全図・流山町土地宝 典他	春原 保典	閲覧 撮影	7
53	1月30日(火)	写真 (秋元三左衛門家銅版 画・みりん展示)	㈱極東電視台	放映	2
54	2月20日(火)	写真 (長岡屋階段)	流山市流山本町・利 根運河ツーリズム推 進課	閲覧 撮影	1
55	2月28日(水)	写真 (利根運河)	千葉県県土整備部 県土整備政策課	掲載	3
56	3月8日(木)	画像 (秋元家住宅土蔵)	千葉テレビ放送報道 部	掲載	4
57	3月15日(木)	恩田家文書	青柳 孝司	閲覧	1
		合 計		•	417

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、市指定文化財 候補について説明するため、12月14日(木)に開催した。

流山市文化財審議会委員名簿

(敬称略)

			(400,111,1411)
氏	名	役職	備考
小川	浩	元昭和女子大学講師	会長 民俗文化財
下津谷 词	達男	日本考古学協会会員	埋蔵文化財
武田	昭子	昭和女子大学教授	有形文化財
常木	晃	筑波大学教授	埋蔵文化財
日塔	和彦	元東京藝術大学客員教授	有形文化財
松浦 宥-	一郎	東京国立博物館名誉館員	埋蔵文化財
鎧	禮子	聖徳大学名誉教授	副会長 記念物
青柳	孝司		公募委員
関根 3	理恵	江戸川大学常勤講師	公募委員
松井	佐織	会社代表社員	公募委員

任期 平成28年10月1日から平成30年9月30日まで

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は49件である。

(単位:件)

区分	県 指 定			国登録			
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	31	1	7	3	5

●千葉県指定文化財

指	定番号	名	称	員 数	汝	所	在	地
千有	第169号	安蒜家板石塔	婆	2	2基	西深井261		
千有民	第5号	流山のみりんi	醸造用具	121	1点	加一丁目12 立博物館)	225-6	6(流山市

●流山市指定有形文化財

指定番号	種別	名	称	員 数	所	在	地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社(本殿・	幣殿・拝殿)	1棟	駒木657			諏訪神社	昭和 55年 3月31日

指定番号	種別	名称	員 数	所 在 地	管理者	指定年月日
有形 2	建造物	東福寺 二十一仏板碑		<u> </u>	東福寺	昭和 55年 3月31日
有形 3	工芸	成顕寺 鰐口		駒木224	成顕寺	昭和 55 年 3 月 31 日
有形 4	彫刻	木造愛染明王坐像		中58-1(愛染堂)	光明院	昭和 56 年 2 月 24 日
有形 5	彫刻	菩薩形坐像	•	流山6-651	光明院	昭和 59 年 3 月 30 日
有形 6	彫刻	観音菩薩坐像		名都借980	広寿寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形 7	彫刻	観音菩薩立像		桐ケ谷230	西栄寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形 8	彫刻	阿爾陀如来坐像		桐ケ谷230	西栄寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形 9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像		西平井1432	本覚寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形10	彫刻	日蓮上人坐像		駒木台185	法栄寺	昭和 59年 3月 30日
有形11	彫刻	金剛力士立像			東福寺	昭和 59年 3月 30日
有形12	彫刻	金剛力士立像		名都借1024-1	清瀧院	昭和 59年 3月 30日
有 //シ12	川ングリ	並門// エ 立 隊	2412	新聞 1024 1 鰭ケ崎 1023-2(千仏堂)	1月 相目7元	昭和 59年 3月 30日
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如	1,001躯		東福寺	
有形13	彫刻	来立像	,	鰭ケ崎1033		平成 19年 7 月 27 日 所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如 来立像及び結縁交名木札	一括	鰭ケ崎1033	東福寺	平成 21年12月 9 日 追加指定
				市野谷563-1(円東寺)	光明院	昭和 62年 6月 4日
有形14	4 彫刻 石造十二神将		12躯	市野谷563-1	円東寺	平成 16年12月1日 管理者変更
有形15 建造物 富士塚		富士塚	1基	流山1-153	浅間神社	昭和 62年 6月 4日
※有形16~	~19	指定変更により欠番				
有形20	歴史	額	1面	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和 63年 4月 5日
有形21	歴史	鬼瓦	7点	流山4-359(流山小学校)	流山市	昭和 63年 4月 5日
有形22	歴史	鬼瓦	7点	中野久木339(新川小学校)	流山市	昭和 63年 4月 5日
有形23	絵画	絹本著色不動明王及び二童子像	1幅	名都借1024-1	清瀧院	平成 2 年 12 月 4 日
有形24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1幅	鰭ケ崎1033	東福寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形25	絵画	紙本著色釈迦涅槃図	1幅	駒木224	成顕寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形26	絵画	絹本著色釈迦十六善神像付外箱 及び版本大般若経	1幅	桐ケ谷230	西栄寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形27	絵画	絹本著色道興大師像	1幅	鰭ケ崎1033	東福寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形28	絵画	紙本著色日蓮上人像	1幅	流山2-130	常与寺	平成 2 年 12 月 4 日
					個人	平成 15年 3月31日
有形29	建造物	鰭ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鰭﨑邨古冢碑)	1基	鰭ケ崎1265	流山市	平成 27 年 2 月 12 日 管理者変更
有形30	歴史	吉野誠写真資料	2, 193点	流山市立博物館	個人	平成 16年 7月 6日
有形31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1基	非公表	個人	平成 20 年 5 月 7 日
有形32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1基	流山市立博物館	流山市	平成 20 年 5 月 7 日
有形33	建造物	呉服ましや土蔵	1棟	加六丁目1300	個人	平成 26年 9 月 5 日
有形34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・木札 及び橋掛り	本殿1棟 棟札2枚 木札1枚 橋掛り1か所	流山6-649	赤城神社	平成 27年 3月 30日

指定番号	種 別	名	称	員 数	所	在	地	管理者	指定年月日
有形35		流山2丁目閻魔皇 像	と 木造閻魔王坐	1躯	流山2-116			個人	平成 29年 3月31日

●流山市指定無形文化財

指定番号	種別	名称	保持団体	指定年月日
無形1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成25年9月20日

●流山市指定民俗文化財

指定番号	区分	名 称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗1	無形	鰭ケ崎おびしゃ行事	鰭ケ崎おびしゃ行事保存会 鰭ケ崎 雷神社	1月20日	昭和 52年12月22日
民俗2	無形	ヂンガラ餅行事	デンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月8日	昭和 52年12月22日
民俗3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和 54年 1月23日
民俗4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和 62年 6月 4日
民俗5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和 62年 6月 4日
民俗6	有形	「俵藤太百足退治 の図」絵馬	東福寺 流山市鰭ケ崎1033	1面	昭和 62 年 6 月 4 日
民俗7	有形	流山三丁目庚申講 関係資料	流山三丁目自治会 流山3-322地先、349	113点	平成 23年 7月19日

●流山市指定記念物

指定番号	種別	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
記1	史跡	小林一茶寄寓の地	1, 009. 46 m ²	流山6-670-1	流山市	平成 2 年 12月 4 日
記2	記念物	赤城神社の社叢林	7, 837 m²	流山6-649	赤城神社	平成 28年 9月 5日
記3	記念物	光明院のタラヨウ	1樹	流山6-651	光明院	平成 28年 9月 5日

●国登録有形文化財

No.	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
1	呉服新川屋店舗	55 m²	加六丁目1305	個人	平成 16年11月8日
2	寺田園旧店舗	67 m²	流山2-101-1	個人	平成 23年 7月 25日
3	笹屋土蔵	29 m²	流山1-155-1	個人	平成 26年10月7日
4	清水屋本店店舗兼主屋	101 m²	流山2-26	個人	平成 26年10月7日
5	松ケ丘一号型街路灯	1基	松ケ丘2-330-85	陽廣院	平成 29年 6月 28日

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	秋元家住宅土蔵民 俗調査	流山2丁目26		国登録有形文化財候補の秋元家住宅土蔵 内の民俗資料調査を実施した
2	赤城神社拝殿調査	流山6丁目649	平成 29 年12 月 2 日 (土) ~ 平成 30 年 3 月 25 日 (日)	文化財指定に向けた建物調査を実施した
3	船宿新川旧館調査	西深井805		登録有形文化財候補である船宿新川旧館 の建物実測調査を実施した
4	閻魔堂調査(1)	流山2丁目26	平成 30 年 1 月 25 日 (木)	市指定候補文化財閻魔堂の現況を記録す るための建物実測調査を実施した
5	赤城神社正一位関 連資料調査	流山6丁目649	平成 30 年 3 月 5 日 (月)	県指定候補文化財の基礎資料調査を実施 した

●文化財管理事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	文化財説明看板修繕	西深井(安蒜家板碑)		県指定有形文化財「安蒜家板石塔 婆」の説明看板の修繕をした
2	文化財説明板設置	松ケ丘2丁目(松ケ丘 一号型街路灯)	平成 30 年 3 月 17 日 (土) ~ 亚成 30 年 3 月 25 日 (日)	平成29年度に国登録有形文化財に登録された「松ケ丘一号型街路灯」の説明板を設置した

●指定文化財支援事業

5件の文化財の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝承地	行事実施年月日
	大しめ縄行事保存事業	流山6丁目 赤城神社	平成 29 年10 月 8 日(日)
	デンガラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成 30 年 1 月14 日(日)
流山市指定文化財保存等事 業補助金	鰭ケ崎おびしゃ行事保存事業	鰭ケ崎雷神社	平成 30 年 1 月 20 日(土)
	富士塚修景復元事業	流山2丁目 浅間神社	平成 29 年12 月 1 日(金)~ 平成 30 年 3 月23 日(金)
	獅子頭修理事業	赤城保存会	平成 30 年 2 月 4 日(日)~ 3 月25日(日)

8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを 実施して、遺跡の保護に努めた。

(1)埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

(単位:件)

						(1 = 11)
	窓口での	1, 482	前年度比			
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要	欠番	-6
とり司人	133	3	41	1,303	2	-6

	開発指導要綱等に基づく事前協議件数									112		前年度比
	周知遺跡内(全域)			一部遺跡内		周知遺跡外			遺跡			
指導 内容	93条 提出依頼	93条 届出済	県指導 済	発掘調査 終了済	確認依頼 提出依頼		確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	届出等 不要	なし 回答 交付済	取下げ	+7
	3	2	2	20	0	0	1	0	84	0	0	

	書面によ	14	前年度比		
	確認	依頼	協議	依頼	
内訳	遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし	+8
	7	6	1	0	

(2)周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出(通知)件数

(単位:件)

							(+ <u>-</u>
新 DI	受 理 数	協議中	指導			取下げ	前年度比
種別	受 理 数		発掘調査	工事立会	慎重工事	以下り	削牛及比
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	45	2	8	9	23	3	-10
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	5	1	1	2	1	0	+2

(3)つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出(通知)件数

<県事業>

(単位:件)

地区名	受 理 数	協議中	扌	i i	取下げ	前年度比	
地区名	文连级		発掘調査	工事立会	慎重工事	ДХ [` ()	削平及比
新市街地地区 (調査主体者:公益財団法 人千葉県教育振興財団)	14	0	7	0	7	0	-5
運動公園地区 (調査主体者:千葉県教育 庁教育振興部文化財課)	21	0	15	2	4	0	+2

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査14件と本調査9件について、国・県補助対象事業・県補助対象 事業等として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺跡名	所 在 地	発掘期間	面 積 (調査面積/開発面積)	時 代 概 要	備考
1	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第8地点(2)	鰭ケ崎字塚の越 1251番他	平成29年4月3日~ 4月20日	上層本調査 226㎡ 下層確認 40㎡/1,289㎡ 下層本調査 12㎡	旧石器時代 縄文時代 平安時代 中世 近世	確 • 本
2	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第10地点	鰭ケ崎字塚の越 1036番16他	平成29年5月10日~ 平成30年2月1日	上層本調査 2,326㎡	旧石器時代 縄文時代 平安時代 中世 近世	確 • 本
3	こうのす台第IV遺 跡E地点	こうのす台1070 番地	平成29年5月17日~ 5月23日	上層確認 52㎡/501㎡	縄文時代	確
4	深井城跡(第3次調 査)	西深井字三ノ割 210番地2	平成29年6月14日~ 6月22日	上層確認 45㎡/427.46㎡	中世	確
5	こうのす台第IV遺 跡E地点	こうのす台1070 番地	平成29年6月22日~ 6月29日	上層本調査 57㎡	縄文時代	本
6	富士見台第Ⅱ遺跡 G地点	富士見台2丁目 15番6	平成29年6月28日~ 7月3日	上層確認 48㎡/475. 24㎡	縄文時代	確
7	富士見台第Ⅱ遺跡 G地点	富士見台2丁目 15番6	平成29年7月5日~ 7月10日	上層本調査 11㎡	縄文時代	本
8	西深井七ノ割遺跡 B地点	西深井字七ノ割 551番地3	平成29年7月10日~ 7月11日	上層確認 33㎡/330㎡	平安時代	確
9	加村台遺跡L地点	加一丁目1226番 地13の一部	平成29年8月5日~ 8月11日	上層確認 73㎡/735. 49㎡	弥生時代 古墳時代 近世	確
10	東深井一ノ台第Ⅲ 遺跡	東深井字一ノ台 483番1、23	平成29年7月28日~ 8月21日	上層確認 301㎡/2,990.59㎡	縄文時代	確

NO.	遺跡名	所 在 地	発掘期間	面 積 (調査面積/開発面積)	時 代 概 要	備考
11	上新宿野馬土手 (5)・西初石一丁 目遺跡(2)	上新宿字宿後 344番地	平成29年7月24日~ 8月25日	上層確認 130㎡/1,150㎡	縄文時代 近世	確
12	西深井七ノ割遺跡 B地点	西深井字七ノ割 551番地3	平成29年8月18日~ 10月3日	上層本調査 188㎡	平安時代	本
13	西初石一丁目遺跡 (2)	上新宿字宿後 344番地	平成29年8月25日~ 9月21日	上層本調査 482 m²	縄文時代	本
14	加村台遺跡L地点	加一丁目1226番 地13の一部	平成29年9月8日~ 10月7日	上層本調査 430 m²	弥生時代 古墳時代 近世	本
15	西初石一丁目遺跡 (3)	上新宿字宿後 346番地の一部	平成29年9月20日~ 9月29日	上層確認 68㎡/843㎡	縄文時代	確
16	鰭ヶ崎塚の越遺跡 第11地点	鰭ケ崎字塚の越 1191番他	平成29年7月11日~ 9月5日	上層本調査 844㎡	旧石器時代 縄文時代 平安時代 中世 近世	確 • 本
17	西初石一丁目遺跡 (3)	上新宿字宿後 346番地の一部	平成29年9月29日~ 11月2日	上層本調査 380㎡	縄文時代	本
18	清瀧院前遺跡(第 3次)	名都借字西ノ上 1024-1	平成29年11月21日~ 11月24日	上層確認 45.5㎡/474.29㎡	縄文時代 平安時代 近世	確
19	上新宿野馬士手 (6)・西初石一丁 目遺跡(4)	上新宿字宿後 345番地	平成30年1月15日~ 2月8日	上層確認 109㎡/1,010.72㎡	縄文時代近世	確
20	三輪野山貝塚(M M S 13)	三輪野山二丁目 381番1	平成30年2月7日~ 3月31日	上層確認 85.0㎡	旧石器時代縄文時代	確

※確=確認調査 本=本発掘調査

※国・県補助対象事業 : 3・4・6・7・8・9・10・11・12・15・18・19

※県補助対象事業 : 5 · 14

※市単独事業 : 1・2・13・16・17・20

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理·報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

No.	遺跡名面積		時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約21ha	縄文時代~近世	出土遺物の洗浄・復元及 び図面整理等	未定
2	西平井・鰭ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約9.4ha	縄文時代~近世	出土遺物の洗浄・復元及 び図面整理等	未定
3	平成28年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代~近世	平成30年3月報告書刊行	

■受託発掘調査報告書刊行事業

民間開発に伴って発掘調査を実施した遺跡の報告書刊行に向け、整理作業を進める。

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	宮本遺跡遺物実測・ 図面デジタル化作業	発掘調査対象面積 900㎡	縄文時代・古墳時代・ 平安時代	出土遺物実測図・遺構実 測図のデジタル化	未定

■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から研究上必要な遺物や劣化し易い遺物を選択し、保存処理作業を業務委託 により実施した。

No.	名 称	内 容
1	三輪野山遺跡群出土金属器保存処理業務 委託	三輪野山遺跡群で検出された金属製品(鉄製品)の劣化を防ぐために、保存処理業務を委託中
2	西平井根郷遺跡出土人骨分析業務委託	西平井根郷遺跡で検出された人骨の詳細な情報を得るために、 分析業務を委託中
3	三輪野山遺跡群八幡前遺跡95号出土人骨 年代測定分析業務委託	三輪野山八幡前遺跡第95号遺構で検出された人骨の詳細な情報 を得るために、分析業務を委託中
4	鰭ヶ崎三本松古墳花粉分析業務委託	鰭ヶ崎三本松古墳の周溝内の覆土サンプルについて花粉分析を 行い、古墳築造当時の環境復元資料を得る

11 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業の一つで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30 km圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていた。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日 流山市市制施行

昭和42年 教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する

昭和49年 流山市の3か年実施計画に市立図書館の構想が盛られる

昭和50年 実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮

上、市制施行10周年記念事業に位置付けられる

昭和51年4月1日 流山市文化財保護条例施行

市史編さん室設置

昭和52年 コレクター・永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ

昭和52年7月15日 郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当

昭和53年4月1日 「流山市郷土資料館」公の施設として設置

館長の下に庶務係と学芸係

昭和 53 年 6 月 1 日 流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」

「武士と町人一永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年

企画展を開催する

昭和54年10月1日 設置条例を改正し、教育機関となる

昭和55年3月1日 流山市郷土資料館協議会設置

昭和55年3月20日 博物館法に基づく登録館となる

昭和55年4月1日 文化財保護行政を社会教育課に移管

昭和56年4月1日 流山市史編さん審議会条例施行

昭和57年3月31日 流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行

昭和59年4月1日 名称を「流山市立博物館」と改称する

教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する

機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博

物館に統合され、市史編さん係となる

昭和63年9月3日 永井コレクションを中心にオーストラリア、ブロードメドゥ市で「日本文化

展」を開催 9月30日まで

昭和 63年10月15日 企画展「武士と町人-永井コレクションより-」を収蔵展に展示替え

平成 7 年 4 月 4 日 一茶双樹記念館開館

平成9年4月1日 機構改革により社会教育部が生涯学習部となる

平成 12 年 12 月 22 日 リニューアル改修工事着手

平成13年4月1日 常設展を新たにし、第2展示室を設置してリニューアルオープン

平成 13 年 10 月 10 日 杜のアトリエ黎明開館

平成 14 年 4 月 1 日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー (杜のアトリエ黎明) が博物館の所管 となる

機構改革により管理係と学芸係となる

平成 18 年 4 月 1 日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・ 運営が指定管理者となる(平成18年度指定管理者: ㈱グリーンダイナミクス)

平成 19年 4 月 1 日 流山市史編集委員会設置要綱施行

平成 20 年 3 月 31 日 流山市立博物館協議会の廃止 (生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を 審議会に委ねることとなる)

平成 20 年 11 月 17 日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入 (334.6 m²)

平成 21 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され、課名が「図書・博物館」 となる

また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなる

平成 23年 3月11日 東日本大震災発生

3月31日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行う

平成 24 年 12 月 1 日 ESCO事業 (照明・空調工事) 実施に伴い、12月31日まで中央図書館・博物館は全館休館

平成 25 年 11 月 1 日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成26年まで全館休館

平成28年1月29日 博物館開館以来の累計来館者数が100万人を達成、記念式典を2月5日に行う



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

 建築面積
 1,131.00 m²

 延床面積
 1 階
 720.00 m²

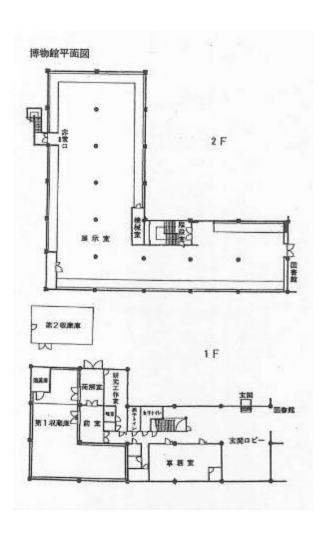
 2 階
 960.00 m²

 R階
 72.00 m²

 合計
 1,752.00 m²

 敷地面積
 4,826.78 m²

(図書館敷地を含む)



2 構造

鉄筋コンクリート造り2階建 (図書館と複合施設)

- 3 建物設計・監理 ザイマ・サトー建築設計事務所
- 4 建築工事清水建設株式会社 着工 昭和 52 年 7 月 26 日 竣工 昭和 53 年 3 月 20 日

5 各室面積一覧

階	室名	延面積
	収蔵庫	384. 0 m²
	荷解室	24. 0 m²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m²
1	前 室	24.0 m²
	事務室	75.0 m²
	整備・機械室	4.6 m²
	掃除物置及び管理室	11.6 m²
	男・女トイレ	20.0 m²
71-14	階段室	12.0 m ²
階	廊 下	56. 8 m²
	展示コーナー	20.0 m²
	ホール	48.0 m ²
	小 計	720.0 m²
	展示室	916.0 m²
2	第2展示室(展示室	(137.0 m^2)
	のうち)	
1764	階段室	32.0 m²
階	ダクトスペース	12.0 m²
	小 計	960.0 m ²
R	機械室	72.0 m ²
	合 計	1, 752. 0 m ²

6 建物総工費

内訳

本体工事費	178, 269, 210 円
電気工事費	28, 500, 000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小 計	69, 170, 000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560, 790 円
小 計	7, 173, 790 円
合 計	254, 613, 000 円

254,613 千円 7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000円
県費補助金	32,000,000 円
地方債	50,000,000円
一般財源	140,613,000円
合 計	254, 613, 000 円

8 展示総事業費

46,250 千円

9 収蔵庫増設費

19,600 千円

10 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

(1)受電設備

3相3線 6,600V 50Hz

(2) 変圧器

屋外用油入自冷式

(3) 進相コンデンサー

3 相 100KVA 2 台

(4) 予備電源(蓄電池) 12V 120AH

2 空調設備

(1) 一般系統

冷温水機・空気調和機

(2) 収蔵庫系統

空冷式空調機·24 時間運転

(3)展示ケース系統

空冷式空調機・24 時間運転

- 3 放送設備
 - (1) 普通用・一般アナウンス
 - (2) 非常用
- 4 昇降設備(収蔵庫~展示室)

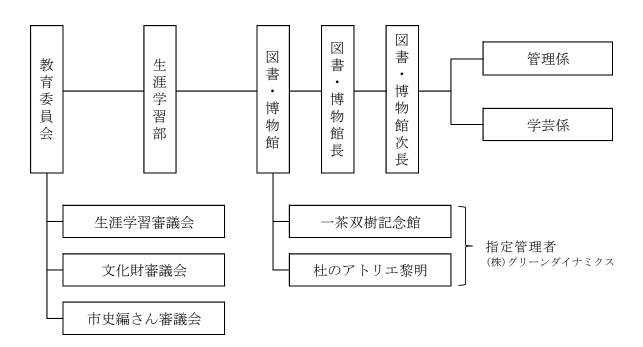
積載量 300 kg

カュ ご $1m \times 1m \times 1.2m(H)$

- 5 防火設備
 - (1) ハロン 1301 消化設備(収蔵庫)
 - (2) 自動火災報知設備
 - (3) 屋内消火栓設備
- 6 防犯設備

総合ガードシステム (委託)

■平成 29 年度博物館組織



●職員

館 長 1名

次 長 1名

管理係 次長兼係長 1名

主任主查 1名

主 查 2名

学芸係 係 長 1名

主査学芸員 1名

主任学芸員 3名

司 書 1名

副 主 查 1名

●臨時職員

一般事務 (管理係) 1名資料調查員 (学芸係) 3名資料整理員 (学芸係) 3名企画展監視員(学芸係) 2名

12 関連施設の利用状況

■一茶双樹記念館利用状況

一茶双樹記念館 所在地 流山市流山 6 丁目 670-1 電 話 04-7150-5750

(単位:人)

月	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	割引	免除	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
4 月	510	119	11	0	0	642	1, 282	66	1, 348
5 月	1, 235	2	31	0	0	808	2,076	168	2, 244
6 月	289	8	15	0	0	700	1,012	69	1,081
7 月	954	0	23	0	0	244	1,221	50	1, 271
8 月	306	1	33	0	0	205	545	40	585
9 月	458	22	15	0	0	407	902	39	941
10 月	530	100	21	0	0	572	1, 223	122	1, 345
11 月	676	76	18	0	0	816	1,586	251	1,837
12 月	205	4	10	0	0	231	450	66	516
1 月	565	0	8	0	0	230	803	37	840
2 月	456	0	13	0	0	386	855	43	898
3 月	897	2	44	0	0	633	1,576	73	1,649
合計	7,081	334	242	0	0	5,874	13, 531	1,024	14, 555

■杜のアトリエ黎明利用状況

杜のアトリエ黎明所在地流山市流山6丁目562-2電話04-7150-5750

月	展示	講座	創作	その他	利用件数	利用日数	観覧者数	使用者数	入館者数
4 月	4件	5件			9件	24日	931人	46人	977人
5 月	4件	6件			10件	25 日	1,405人	125人	1,530人
6 月	6件	1件			7件	26日	569人	67人	636人
7 月	2件	5件	1件		8件	26日	545人	19人	564人
8 月	3件	5件			8件	26日	780人	30人	810人
9 月	4件	4件			8件	26日	529人	57人	586人
10 月	5件	1件	1件	1件	8件	26日	552人	23人	575人
11 月	5件		1件		6件	26日	930人	60人	990人
12 月	3件	4件	1件		8件	21日	559人	28人	587人
1 月	3件	4件			7件	25 日	559人	21人	580人
2 月	2件	7件			9件	23日	1,634人	104人	1,738人
3 月	4件	4件			8件	26日	1,213人	119人	1,332人
合計	45件	46件	4件	1件	96件	300日	10,206人	699人	10,905人

■指定管理者((株)グリーンダイナミクス)による関連施設自主事業一覧

●一茶双樹記念館

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
呈茶(全12回)	4月9日(日)他	一茶双樹記念館の施設を活用し、流山市茶道親 和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実 施した。	302人
俳句教室(全25回)	4 月 13 日 (木)他	流山俳句協会会長・北川昭久氏を講師に、1年間・10回連続で、4月~7月の4か月は初級・中級の2コース、9月~3月の6か月は入門・初級・中級の3コースによる俳句教室を開講した。中級コースでは、当初予定外であるが、12月に懇親会を兼ねた吟行も行われた。	417人
邦楽コンサート(全3回)	4 月 22 日 (土) 7 月 1 日 (土) 10 月 21 日 (土)	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏 を実施した。	96人
皐月の茶会	5 月 14 日 (日)	- 茶双樹記念館の日本庭園の風情を味わいながら、流山市茶道親和会主催による本格的な茶席をお楽しみいただいた。	172人
伊藤晃講演会	5 月 16 日 (火)	70年にわたり小林一茶研究に心血を注いできた 市内在住の作家・伊藤晃氏を迎え、長年の一茶 研究において氏が探りあてた、"西鶴を心の師 とし反芭蕉に生きた一茶"の姿について、渾身 の情熱を込め語っていただいた。	55人
一茶双樹記念館の七夕ま つり	6 月 28 日 (水)~ 7 月 7 日 (金)	記念館の枯山水庭園内に竹笹を飾り、来館者に 願い事を書いた短冊を飾っていただき、双樹亭 の「遊びコーナー」で、折り紙、塗り絵など、 のびのびとお楽しみいただいた。	270人
小江戸風物詩	7 月 29 日 (土) 7 月 30 日 (日)	昔懐かしい日本の夏の風物詩、手づくり遊びや 体験工作、縁日などを、双樹亭、庭園及び駐車 場スペースも活用して展開した。	672人
赤城保存会伝統芸能公演	7 月 29 日 (土)	「小江戸風物詩」開催中の夏の宵、双樹亭を舞台に、流山市指定無形文化財第1号保持団体に認定されている「赤城保存会」によるお囃子・獅子舞・神楽の公演を開催した。	22人
観月の会	9 月 23 日 (土・祝)	秋の名月の時期にあわせ、一茶双樹記念館の庭園を背景に、流山市文化協会邦楽三曲会の南海佳子氏を迎え、名月にちなむ曲目の演奏を実施した。	36人
第13回一茶双樹まつり 第8回一茶双樹俳句交流 大会(共催事業)	9 月 26 日 (火)~ 10 月 9 日 (月・祝)	事前募集した俳句作品7,313句の中から、流山俳句協会会員による選考を経た719句を展示し、特別賞選定のための投票を展開するとともに、秋元家所有の貴重な資料等も交えつつ、双樹と一茶の交遊や、双樹とみりんなどを紹介。また、ウィーン万博出品の際に秋元家に授与されたメダル等の展示を行った。	595人:
第13回一茶双樹まつり 講演会(共催事業)	10月1日(日)	「一茶・老いの輝き」と題し、「俳句世がたり」(2016年)、「私のつづりかた」(2017年)、「ぼくの東京大全集」(2017年)と、次々と力作を刊行しつづける90歳の現役作家・小沢信男氏が、小林一茶を語った。	48人

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
聞香	10 月 22 日 (日)	香木の香りを深く味わって香りを当てる、500 年の歴史を持つ優雅な遊び香道を、専門講師の 指導で体験いただいた。	37人
季節の菊飾り	11 月 7 日 (火)~ 11 月 26 日 (日)	小菊盆栽は流山の梅澤崇司氏、松戸の要藤昌紀 氏のお二人、大菊は流山菊好会・星野氏の協力 を得て「季節の菊飾り」と名付けた菊花展を開 催した。	1,476人
つるし雛作り講座(全5 回)	11 月 21 日 (火)他	市内在住の伊藤繁子氏を講師とし、伝統技法に のっとった本格的なつるし雛づくりを行った。	59人
第13回一茶双樹まつり第 8回一茶双樹俳句交流大 会表彰式(共催事業)	11 月 26 日 (日)	選者により選定した入賞作品、第13回一茶双樹まつり期間中の来館者による投票をもとに選定した特別賞受賞作品を発表し、入賞者に賞状と副賞賞品を贈呈した。	154人
新春企画展「吉書と初凧で迎える新春」	1 月 1 日(月・祝)~ 1 月 14 日(日)	市内在住の書家・茂野柰園氏による一茶の句などの作品と、西深井に工房を持つ凧愛好家・石栗照平氏による伝統凧や縁起物の凧などを展示し、馥郁とした香りと艶やかさで双樹亭の初春を味わっていただいた。	564人
一茶双樹記念館のひなま つり	2 月 17 日 (土)~ 3 月 11 日 (日)	段飾りの雛人形をはじめ、記念館の「つるし雛づくり講座」受講生の本格的なつるし雛作品や、工芸作家による創作雛など、さまざまな雛人形を展示。昨年度に続き「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催による展示・催しも展開し、充実した企画となった。	1,446人
童謡をうたう会	2 月 24 日 (土)	「うたい継ぎたい心の歌」と題して、ミューズ 熊坂音楽スタジオ代表の熊坂牧子氏が、日本の 文豪や作曲家たちが作り上げた大きな遺産であ る、懐かしい童謡の数々を紹介した。	32人
お手玉作り講習会	3 月 1 日(木)	「流山本町ひなめぐり実行委員会」との共催により、流山商工会議所女性会会員が、2種類のお手玉作りを指導した。	7人
大正琴のしらべ	3 月 3 日(土)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環 として、地元で活躍中のグループ「大正琴らら ら」の皆さんの演奏会を開催した。	50人
筝のしらべ	3 月 4 日(日)	「一茶双樹記念館のひなまつり」の催しの一環として、「大人も子どもも楽しめるひなまつりの曲」と題し、流山市文化協会邦楽三曲会会員・南海佳子氏による筝の演奏会を開催した。	25人
女の子の昔遊び会	3 月 10 日 (土)	中学生以下の男女を対象に、流山商工会議所女性会会員が、お手玉、おはじき、あや取り、手遊びなどの女の子の昔遊びを伝授した。	16人

●杜のアトリエ黎明

事 業 名	開催日	事業 内容	参加者数
大人のための水彩画教室 (全12回)	4 月 5 日 (水)他	デッサンの基礎から彩色の手法までを分かり易く実戦的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した。	110人
デジカメ写真教室(全7 回)	4 月 5 日(水)他	風景や花を中心に、デジカメ写真撮影時の要点 を、基礎からわかりやすく指導する連続講座を 開催した。	57人
新選組と流山	4 月 7 日(金)~ 4 月 16 日(日)	新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示 し、関連書籍やグッズ等を販売した。	463人
新選組と流山 講演&展 示解説(全2回)	4 月 15 日 (土) 4 月 16 日 (日)	幕末史家・松下英治氏を講師に、2日間にわたり、「新選組結成の真相」、「新選組流山事件の真相」のテーマによる講演と展示解説を開催した。	50人
大人のための水彩画教室 作品展(全2回)	4 月 19 日 (水)~ 4 月 23 日 (日) 10 月 31 日 (火)~ 11 月 5 日 (日)	連続講座「大人のための水彩画教室」が終了 し、受講生の自主的な活動協力を得て、作品展 を開催した。	361人
寄せ植え講座(全5回)	4 月 29 日 (土・祝)他	㈱ペレニアル所属のガーデナー・大嶋陽子氏、ガーデンデザイナー・山田哲也氏を講師に、5回シリーズで「寄せ植え講座」を開催した。	82人
親子で楽しむものづくり 体験と春の山野草展	5 月 2 日 (火)~ 5 月 7 日 (日)	ゴールデンウィーク期間中、親子向けの催しとして、「花神会」の協力により、山野草の展示と、身の回りの材料等を使った親子で楽しむものづくり体験を5日間に渡り展開した。	233人
プリザーブドフラワー講 習会	5 月 9 日(火)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、プリザーブドフラワーとアーティフィシャルフラワーを使った春色のスワッグ作り講習会を実施した。	21人
プリザーブドフラワーア レンジ作品展	5 月 11 日 (木)~ 5 月 21 日 (日)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏と三 上氏が主宰するカンパニュラの皆さんのプリ ザーブドフラワーアレンジ作品展を開催した。	591人
ガーデンフェスティバル	5 月 13 日 (土)~ 5 月 21 日 (日)	杜のアトリエ黎明の庭園を楽しむイベントとして、植物のディスプレイと販売を展開し、家庭でのガーデニングのヒントも提供した。	503人
ガーデニング講座	5 月 20 日 (土)	ガーデンフェスティバル期間中に、㈱ペレニア ル所属ガーデナー・大嶋陽子氏を講師に、宿根 草をテーマに講座を実施した。	10人
デジタルカメラ教室受講 生作品展	6 月 13 日 (火)~ 6 月 18 日 (日)	連続講座「デジタルカメラ教室」が終了し、受 講生の自主的な活動協力を得て作品展を開催し た。	186人
子どものための絵画教室	7 月 21 日 (金)~ 7 月 23 日 (日)	風景・静物・人物の各テーマで、基礎となる重要なデッサンや彩色の技法もしっかりと身につけながら、子どもたちの自由な創作が展開した。	14人
プリザーブドフラワーで 作る「お供えの花」講座	8 月 2 日(水)	お盆を前に、フラワーコーディネーター・三上 久美子氏を講師に、お供えの花を綺麗に保てる と人気上昇中の、「プリザーブドフラワーで作 るお供えの花」講座を開催した。	18人

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
ユニーク鉄道模型&流山 本町ジオラマ展示会	8 月 4 日(金)~ 8 月 15 日(火)	熟年工房・久保達夫氏の流山本町のジオラマ作品を背景に、鰭ケ崎の「日本ぴょん太鉄道」制作の流鉄の鉄道模型が走行、サイズはともに実物の30分の1とし、レトロな流山本町の風景を再現した。	545人
子どものための絵画教室 作品展	8 月 22 日 (火)~ 8 月 27 日 (日)	7月21日~23日に実施した「子どものための絵 画教室」の生徒たちの作品を展示した。	123人
消しゴムを使って干支の ハンコ作り	12月2日(土)	ほのぼのしたイラストや、身近な材料を使った アイデア溢れるクラフトが人気の、市内在住の イラストレーター・三條栄子氏による恒例の講 座を開催した。	15人
プリザーブドフラワーク リスマスアレンジ講習会	12月6日(水)	フラワーコーディネーター・三上久美子氏を講師に、"和モダン"がテーマの、和室にも洋室にもマッチするデザインで、クリスマスやお正月だけでなくずっと飾って楽しめる作品を制作した。	19人
キルトのクリスマスツ リー講座	12 月 10 日 (日)	キルト講師・尾崎嶺子氏の指導により、ぬくも りに溢れるキルトでつくるクリスマスツリー講 座を開催した。	10人
杜のアトリエ黎明のクリ スマス〜パッチワーク& キルト展	12 月 10 日 (日)~ 12 月 24 日 (日)	市内在住のキルト講師・尾崎嶺子氏とお仲間に よる「パッチワーク・キルト展」を開催、クリ スマスのモチーフを中心とした作品の数々を展 示した。	342人
新春企画展「笹岡了一 デッサン展〜洋画家に見 るデッサンの匠〜」	1 月 1 日(月・祝)〜 1 月 14 日(日)	この地ゆかりの笹岡了一の作品から、デッサンを中心に、油彩も含めた約20点を展示し、賛助出品として、秋元松子・秋元由美子氏の作品数点の展示も行った。	383人
スマートフォンカメラ講 座(全5回)	1 月 17 日 (水)他	インスタグラムへの投稿にチャレンジと題して、スマートフォンカメラの機能を使いこなし、レベルアップした写真を家族や友達に送ることができる講座を5回シリーズで開講した。	75人
第8回流鉄展	2 月 2 日(金)~ 2 月 12 日(月・祝)	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、流鉄 所有の鉄道用品や記念切符等の品々をはじめ、 流山本町のジオラマ、鉄道車両模型運転などの 展示を通して紹介した。	1,072人
杜のアトリエ黎明のひな まつり	2 月 17 日 (土)~ 3 月 11 日 (日)	段飾りひな人形を主役に、「つるし飾りちくち くの会」の皆さんによる伝統的なつるし飾りや 花飾り、木目込み雛、手まりなどを、美しく華 やかに展示した。	1, 428人
手づくり講座(全5回)	2 月 17 日 (土)他	「杜のアトリエ黎明のひなまつり」関連の催しとして、「つるし飾りちくちくの会」を主宰する伊藤繁子氏を講師に「手づくり講座」を5回開催した。	33人

●その他

事 業 名	開催日	事 業 内 容	参加者数
下総葛飾小金道ウォーキング	4 月23日(日)	9回目となる人気のイベントで、天候にも恵まれ、多くの参加があった。今回は、参加者全員が流山市史跡ガイドの会の方々の引率・案内により歩く方式とし、ガイドの会の丁寧な解説が好評であった。	76人
第13回一茶双樹まつり 一茶句碑めぐりウォーキング(共催事業)	10 月 8 日 (日)	「第13回一茶双樹まつり」の企画として、流山市内の5箇所の一茶句碑を巡るウォーキングイベントを、流山俳句協会、流山史跡ガイドの会の協力を得て実施した。	10人

13 流山市立博物館友の会活動状況

4月29日、友の会の総会で一年間の行事予定が決議されました。そのあとの記念講演会は「大杉栄・伊藤野枝夫妻の最後の一日」を大杉栄の甥である大杉豊氏に講演していただいきました。7月には、昨年出版の「楽しい東葛交通事典」に因み「鉄道遺跡を巡る」と称して大宮鉄道博物館や指針橋鉄道展示場などを見学しました。8月15日には「みんなで語ろう戦争文学」。戦争文学に描かれた戦争の残酷さ、悲惨さを文章講座の皆さんに語っていただきました。「想い出の故郷を語ろう」は5人の方がふるさとを、また、



爆笑忘年会 オークションの風景

朗読講座生による「ふるさとの詩」の朗読もしんみりと想い出に浸ったひと時でした。一泊旅行の 甲斐路は富士五湖をゆっくり回り、信玄の隠し湯、下部温泉に宿泊、武田氏のふるさと満喫の旅で した。そのほか、好評の文学歴史散歩では一般からの参加も多く、今年度も「目黒不動」「足利市 と栃木市」「品川宿と大森貝塚」「霞ケ浦西岸を行く」などを講師の案内で実施しました。

今年の『東葛流山研究』は36号「楽しい東葛なりわい事典」。人間が生活してゆくための仕事、なりわいを取り上げました。会報誌「におどり」は107号、108号を発行しました。

●1年間の足跡(毎月の文章、朗読、川柳の3講座は省略)

29.	4.	29	友の会総会 会長 大出俊幸 今年度行事予定、予算案等決議
29.	4.	29	記念講演会 講師 大杉 豊氏「大杉栄と伊藤野枝夫妻の最後の一日」
29.	5.	22	「目黒不動との坂道散歩」 講師 越岡禮子
29.	6.	17	シンポジューム「楽しい東葛交通事典」 司会 相原正義
29.	7.	15	「日本の鉄道遺跡を巡る」 講師 山本鉱太郎
29.	8.	15	「みんなで語ろう戦争文学」 発表 文章講座生 指導 山本鉱太郎
29.	8.	27	『東葛流山研究第 36 号』「楽しい東葛なりわい事典」執筆説明会 山本鉱
			太郎
29.	9.	10	友の会会報誌「におどり 107 号」発刊 特集 記憶に残る道具
29.	9.	16	「足利氏の出自地である足利市と蔵の町栃木市を歩く」講師 相原正義
29.	10.	18	「語ろうわがふるさとの想い出」発表 奥田(秋田にかほ市)石垣(東京
			豊洲)渡邊(流山)阿部(新潟上郷村)辻野(炭鉱節のふるさと)
			朗読「故郷の詩」出演 朗読講座生
29.	11.	13~14	一泊旅行「紅葉と歴史の宝庫 甲斐路を行く旅」 講師 山本鉱太郎
29.	12.	10	「爆笑忘年会」 今年の十大ニュース、オークションなど、おぐらホールにて
30.	1.	7	「お楽しみ新年会」 万作踊り、東京音頭、ゲーム、クイズなど
30.	2.	12	千葉県立関宿城博物館友の会と流山市立博物館友の会との交流会
30.	2.	15	友の会会報誌「におどり」108 号 特集 東葛の文化サークル
30.	2.	23	「旧東海道品川宿と大森貝塚を歩く」 講師 相原、田嶋、森行、大西、目黒
30.	3.	13	バスで行く生きた社会科見学「筑波山を見ながら霞ケ浦西岸を行く」
			案内人 青木更吉、阿部辰数、奥田富子
30.	3.	31	『東葛流山研究第 36 号』「楽しい東葛なりわい事典」発刊

交通のご案内

●交 通: [電 車] JR馬橋駅または新松戸駅より流鉄流山線に乗換 流山駅下車 徒歩約7分

つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約22分

〔バ ス〕京成バス(文化会館入口下車) 東武バス(加二号公園前下車)

[自動車] 常磐自動車道流山インターより約7分

県道松戸野田線流山中央交番前

●開館時間:午前9時30分~午後5時

●休 館 日:毎週月曜日(国民の祝日が月曜日の場合はその翌日)

毎月月末の日(ただし、月末の日が土・日曜日の場合は除く)

年末年始、その他臨時開館・休館があります。

●入館料:特別展を除き入館料は無料です。

特別展 (大人 210 円、小人 100 円)

ただし、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください。